

MxPro QPCR Software version4.10

インストールマニュアル

STRATAGENE

An Agilent Technologies Division

日ごろよりアジレント・テクノロジー社ストラタジーン Mx3000P および Mx3005P QPCR システムをご愛顧いただき、ありがとうございます。このほど Mx3000P および Mx3005P QPCR システムのソフトウェア MxPro をバージョンアップいたしました。弊社 QPCR システムご利用の皆様にご活用いただきたく存じます。

本マニュアルでは MxPro ソフトウェアのインストール法についてご説明いたします。

インストール方法は解析用 PC と装置接続の制御用 PC で異なります。それぞれの手順をご確認の上、インストールを行ってください。

MxPro ソフトウェアの概要

- 本ソフトウェアは、Mx3000P および Mx3005P QPCR システムでご利用いただけます。ソフトウェアが自動的にご利用のシステムが 4-フィルター (Mx3000P) であるか、5-フィルター (Mx3005P) であるかを認識します。
- 本ソフトウェアがインストールされたパーソナルコンピューター 1 台で最大 6 台の Mx3000P および Mx3005P を制御することが可能です。
- 本ソフトウェアのアップグレードは無償にて対応いたします。



MxPro ソフトウェアインストールに際しての注意

1. MxPro version4.10 をインストールする際に、既にインストールされている MxPro ソフトウェアはアンインストールされます。大切なデータは MxPro version4.10 をインストール前に、バックアップを取られておくことをお勧めいたします。
2. MxPro version3.2 以前のバージョンで作成されたファイルを MxPro version4.10 で読み込み解析することはできませんが、MxPro version4.10 で作成されたファイルは MxPro version3.2 以前のバージョンでは読み込むことができませんので、ご注意ください。
3. 上記の理由により、1 台の Mx3000P/Mx3005P QPCR システムを多くの方が共同でご利用の場合、各ユーザー様のご使用の解析用 PC への MxPro version4.10 アップグレードを先に行い、その後、機器接続の制御用 PC への MxPro version4.10 アップグレードを行うことをお勧めいたします。

ご不明な点等ございましたら、弊社テクニカル・サービス (0120-477-111) までお問い合わせください。

MxPro ソフトウェアインストール方法 - 解析用編 -

MxPro ソフトウェアを解析用として PC へインストールする方法です。

解析用としてインストールされた MxPro ソフトウェアでは Mx 本体との接続や制御を行うことはできません。

装置接続の制御用 PC へインストールする場合は、P. 7 からの「MxPro ソフトウェアインストール法 - 装置接続制御用編」をご参照ください。

インストールを行う PC 環境の確認

MxPro version4.10 をインストールする前に、お使いの Windows のバージョンの確認をします。

【Windows XP SP2 または SP3、Windows Vista をお使いの場合】

⇒ このまま「解析用 PC へのインストール手順」へお進みください。

【Windows XP SP1 をお使いの場合】

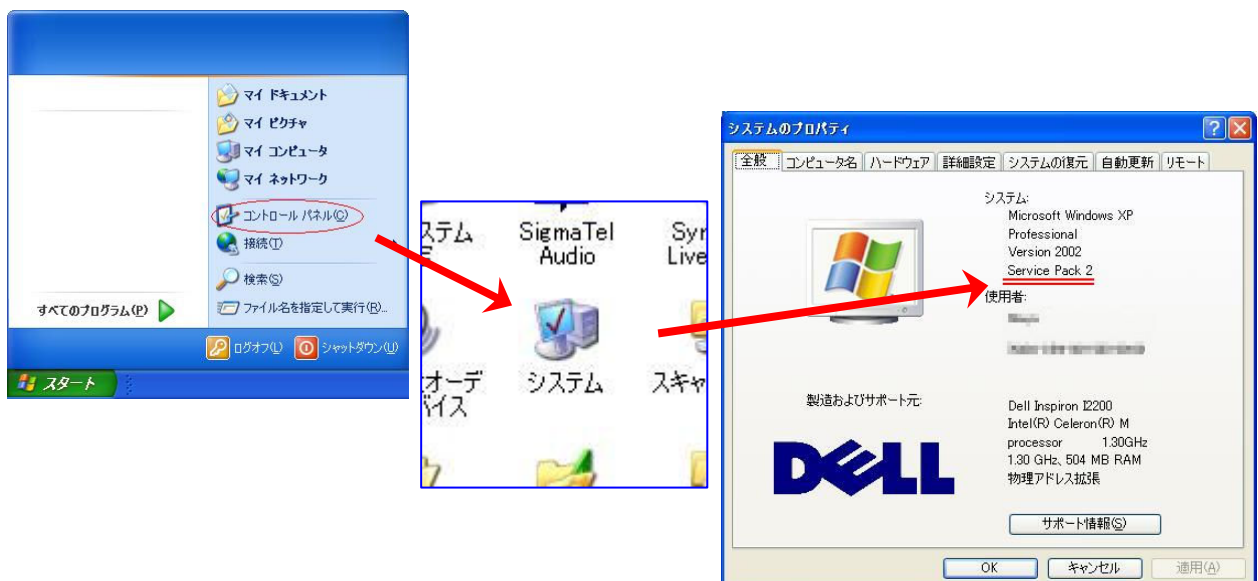
➡ Windows Update または Microsoft のホームページから最新のサービスパックを入手し、更新を行ってください。

その後「解析用 PC へのインストール手順」へお進みください。

※MxPro version4.10 のインストールには Windows XP SP2 以上の OS 環境が必須です。

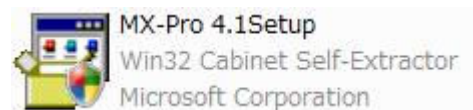
Windows Service Pack の確認方法

1. スタートボタンをクリックし、コントロールパネルを選択します。
2. コントロールパネルウィンドウが開くので、その中にあるシステムアイコンをクリックします。
3. システムのプロパティが表示され、Windows のバージョン情報が表示されます。
4. 赤線で示した部分が Service Pack 2 または 3 であれば MxPro version4.10 のインストールが可能です。



解析用 PC へのインストール手順

1. MxPro ソフトウェア version4.10 の CD を PC にロードすると、自動的にインストールが始まります。自動的にインストールが始まらない場合は、CD ドライブ内にある右図のアイコンをクリックしてください。

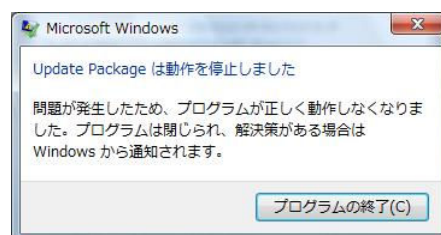


Windows Vista の場合、ユーザーアカウント制御のウィンドウが表示されたら許可(A)を選択してください。

2. 「Update Package は動作を停止しました」というダイアログボックスが表示されたら、「プログラムの終了(C)」をクリックしてください。

※Windows XP では表示されない場合があります。

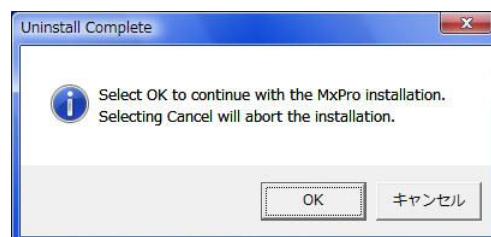
※インストールを行う Windows XP 搭載の PC では、Microsoft のアップデートファイルや dot net framework v2.0 等のソフトウェアのインストールが自動で行われる場合があります。その場合は画面の指示に従ってインストールを進めて下さい。



3. Uninstall ウィンドウが表示されたら「はい(Y)」をクリックして既にインストールされている MxPro ソフトウェアのアンインストールを行います。



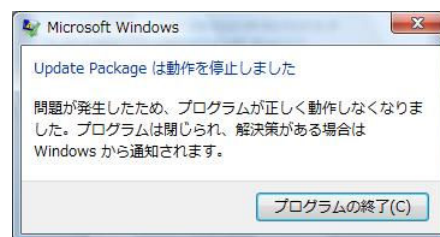
4. Uninstall Complete 画面が表示されたら「OK」をクリックして、つづけて MxPro version4.10 のインストールを開始します。



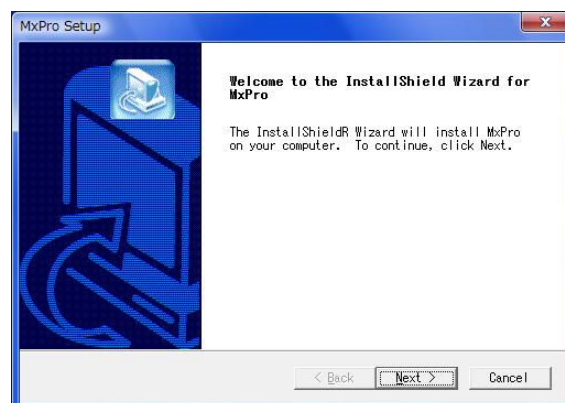
5. 再度「Update Package は動作を停止しました」というダイアログボックスが表示されたら、「プログラムの終了(C)」をクリックしてください。

※Windows XP では表示されない場合があります。

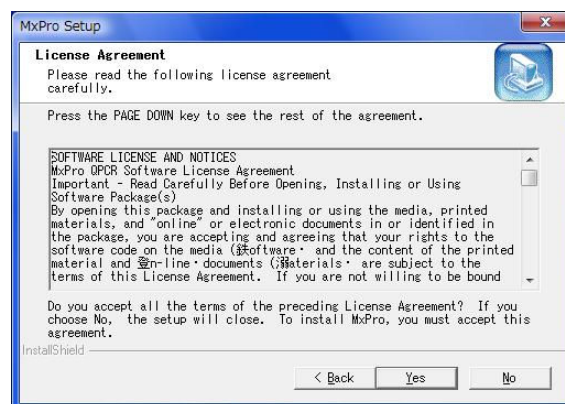
※インストールを行う Windows XP 搭載の PC では、Microsoft のアップデートファイルや dot net framework v2.0 等のソフトウェアのインストールが自動で行われる場合があります。その場合は画面の指示に従ってインストールを進めて下さい。



6. セットアップダイアログが開きますので、「Next >」をクリックします。

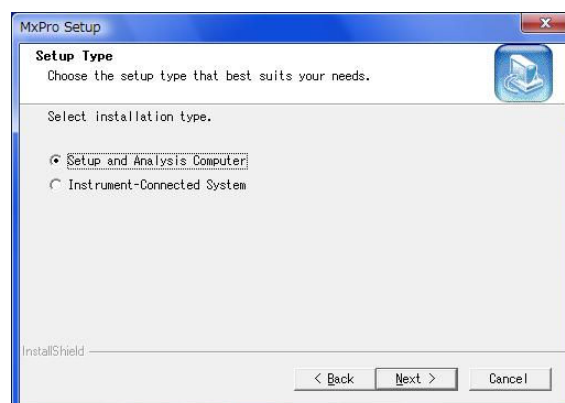


7. ライセンスに関する同意の確認を行います。内容をご一読いただき、ご同意いただければ「Yes」をクリックしてください。

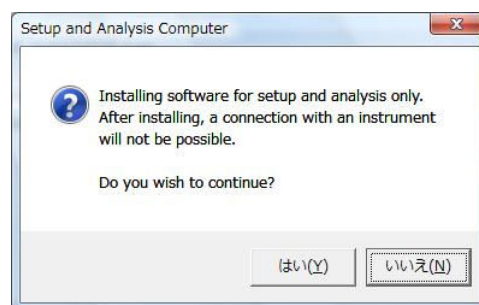


8. インストールする MxPro ソフトウェアのタイプを選択します。解析用 PC (Mx 本体と接続していない PC) にインストールする場合は「Setup and Analysis Computer」を選択して、「Next >」をクリックします。

(解析用としてインストールを行う場合、Mx 本体の制御機能はインストールされません。)

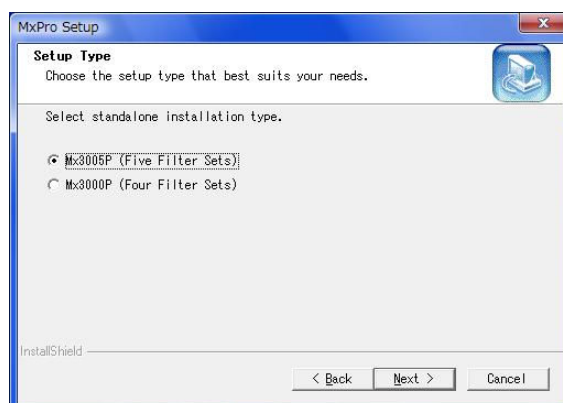


9. Setup and Analysis Computer ダイアログが開き、解析用としてインストールを行うかどうかの確認が行われます。解析用として PC へのインストールを続ける場合は「はい(Y)」をクリックします。

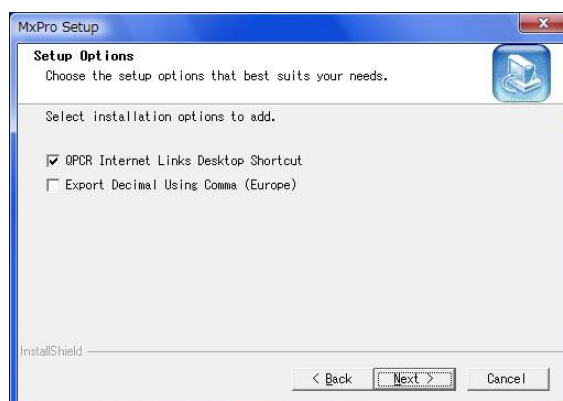


10. Setup Type のダイアログが開いた場合はプログラムのセットアップ用に設定する装置のタイプを選択します。Mx3005P または Mx3000P を選択し、「Next >」をクリックします。

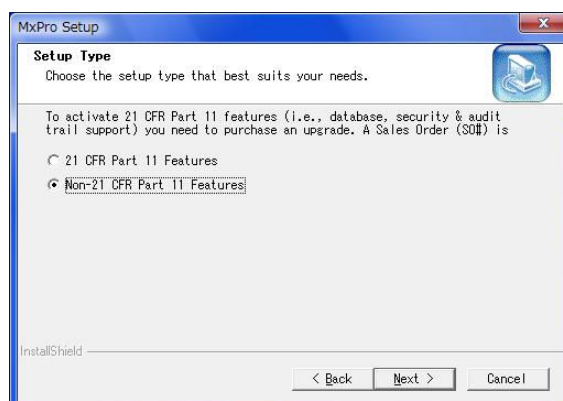
※装置タイプはインストール後も変更可能です。
※解析用の MxPro をインストールしてあった場合、このダイアログは表示されないことがあります。



11. Setup Options のダイアログが開きます。必要な項目にチェックを入れ、「Next >」をクリックします。(チェックは入れなくても問題ありません。)



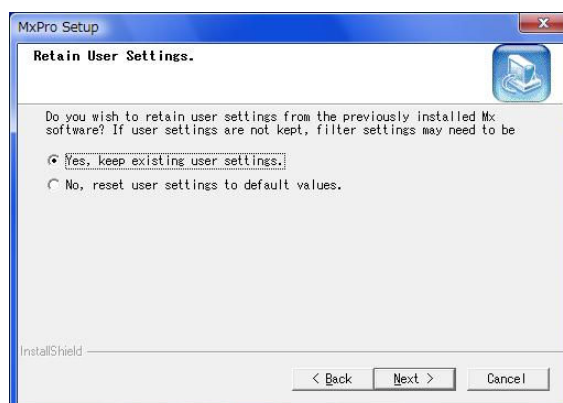
12. Setup Type のダイアログが開きます。21 CFR Part11 対応でない場合は「Non-21 CFR Part11 Features」を選択し、「Next >」をクリックします。(オプションの 21 CFR Part11 機能をご購入いただいているお客様以外は「Non-21 CFR Part11 Features」を選択してください。)



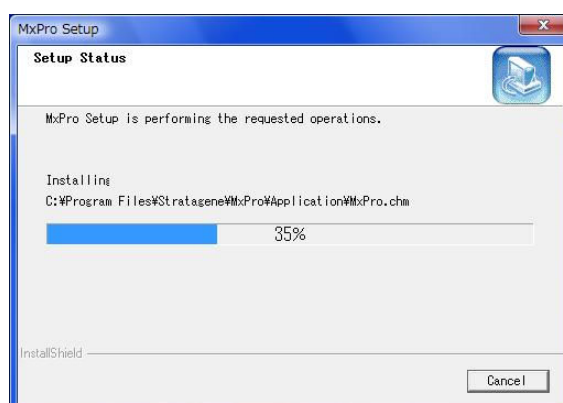
13. MxPro version4.10 がインストールされるフォルダを設定します。変更する場合は「Browse. . .」をクリックしてフォルダを選択します。場所が決まったら「Next >」ボタンをクリックします。



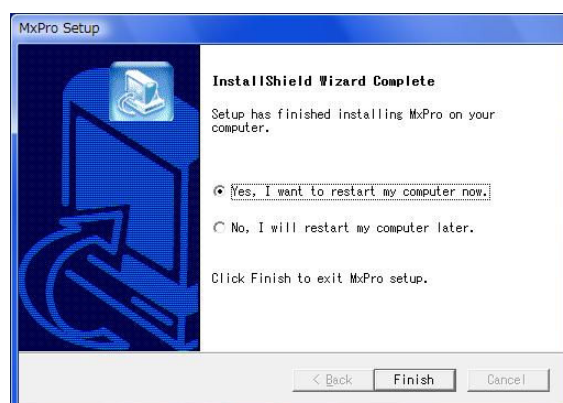
14. Retain User Settings ダイアログが開きます。これまでに設定したMxProの設定情報をキープする場合はYesを、リセットする場合はNoを選択し、「Next >」をクリックします。



15. セットアップの進行状況を示すダイアログが開き、ソフトウェアのインストールが実行されます。



16. Install Shield Wizard Complete 画面が表示されたら、「Yes, I want to restart my computer now」を選択し、「Finish」をクリックし、PCの再起動を行います。



以上で解析用 MxPro ソフトウェアのインストールは完了です。

MxPro ソフトウェアインストール方法 - 装置制御用編 -

MxPro ソフトウェアを装置制御用として PC へインストールする方法です。
インストール時に Mx 本体との接続が正しく行われており、Mx 本体の電源が ON になっている必要があります。

インストールを行う PC 環境の確認

MxPro version4.10 をインストールする前に、お使いの Windows のバージョンの確認をします。

【Windows XP SP2 または SP3、Windows Vista をお使いの場合】

⇒ このまま「解析用 PC へのインストール手順」へお進みください。

【Windows XP SP1 をお使いの場合】

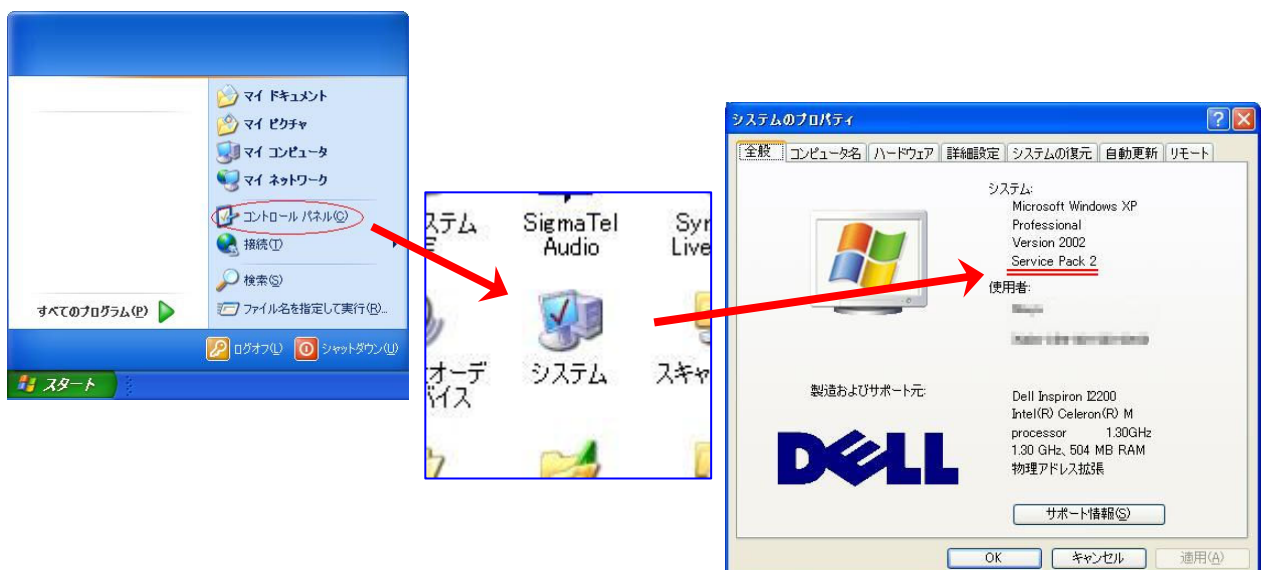
➡ Windows Update または Microsoft のホームページから最新のサービスパックを入手し、更新を行ってください。

その後「解析用 PC へのインストール手順」へお進みください。

※MxPro version4.10 のインストールには Windows XP SP2 以上の OS 環境が必須です。

Windows Service Pack の確認方法

1. スタートボタンをクリックし、コントロールパネルを選択します。
2. コントロールパネルウィンドウが開くので、その中にあるシステムアイコンをクリックします。
3. システムのプロパティが表示され、Windows のバージョン情報が表示されます。
4. 赤線で示した部分が Service Pack 2 または 3 であれば MxPro version4.10 のインストールが可能です。



インストールされている MxPro ソフトウェアバージョンの確認

装置制御用 PC に MxPro version4.10 をインストールする前に、お使いの MxPro ソフトウェアのバージョンの確認をします。

【MxPro version4.01 をお使いの場合】

☞ このまま「装置制御用 PC へのインストール手順」へお進みください。

【MxPro version4.0 や 3.2 以前のバージョンをお使いの場合】

➡ MxPro version4.01 アップグレード CD をお持ちの場合は、**MxPro version4.01 のインストールを行った後に**、「装置制御用 PC へのインストール手順」へお進みください。

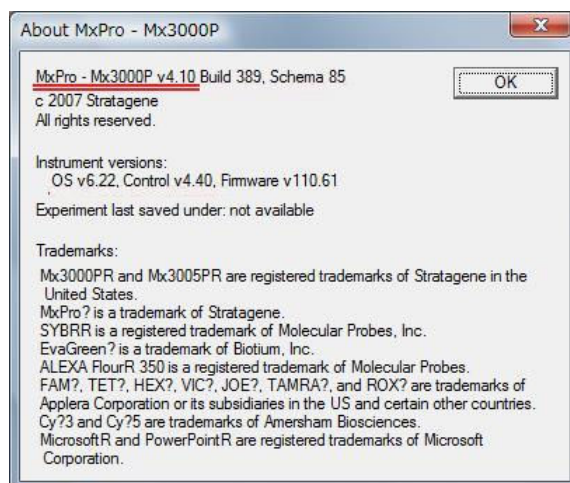
➡ MxPro version4.01 アップグレード CD をお持ちでない場合は、お手数ですが弊社テクニカルサービス(0120-477-111)までご連絡下さい。

【4-サーミスターアップグレードを行われている装置をお使いの場合】

☞ 装置制御用 PC にインストールされている MxPro ソフトウェアのバージョンに関わらず、このまま「装置制御用 PC へのインストール手順」へお進みください。

MxPro ソフトウェアバージョンの確認方法

1. 装置制御用 PC の MxPro ソフトウェアアイコンをダブルクリックし MxPro を起動します。
Mx 本体の電源が入ってなくても確認できます。
2. メニューバーの Help メニューから About を選択します。
3. 表示されたウィンドウでソフトウェアのバージョンが確認できます。
4. 右図の赤線で示した部分で MxPro ソフトウェアのバージョンが確認できます。



装置制御用 PC へのインストール手順

1. Mx 本体と PC が正しく接続されていることを確認します。

確認方法:

- ①PC 及び Mx 本体の電源を ON にし、Windows のデスクトップが表示され、Mx 本体前面の緑色の LED が上下とも点灯していることを確認します。
- ②MxPro を起動し、画面右下のインジケーターが緑色になっていれば正しく接続されています。



2. MxPro ソフトウェア version4.10 の CD を PC にロードすると、自動的にインストールが始まります。自動的にインストールが始まらない場合は、CD ドライブ内にある右図のアイコンをクリックしてください。



Windows Vista の場合、ユーザーアカウント制御のウィンドウが表示されたら許可(A)を選択してください。

3. 「Update Package は動作を停止しました」というダイアログボックスが表示されたら、「プログラムの終了(C)」をクリックしてください。

※Windows XP では表示されない場合があります。

※インストールを行う Windows XP 搭載の PC では、Microsoft のアップデートファイルや dot net framework v2.0 等のソフトウェアのインストールが自動で行われる場合があります。その場合は画面の指示に従ってインストールを進めて下さい。



4. Uninstall ウィンドウが表示されたら「はい(Y)」をクリックして既にインストールされている MxPro ソフトウェアのアンインストールを行います。



5. Uninstall Complete 画面が表示されたら「OK」をクリックして、続けて MxPro version4.10 のインストールを開始します。



5. 再度「Update Package は動作を停止しました」というダイアログボックスが表示されたら、「プログラムの終了(C)」をクリックしてください。

※Windows XP では表示されない場合があります。

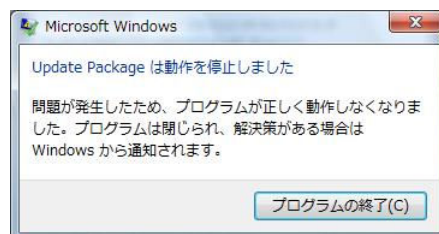
※インストールを行う Windows XP 搭載の PC では、

Microsoft のアップデートファイルや dot net framework

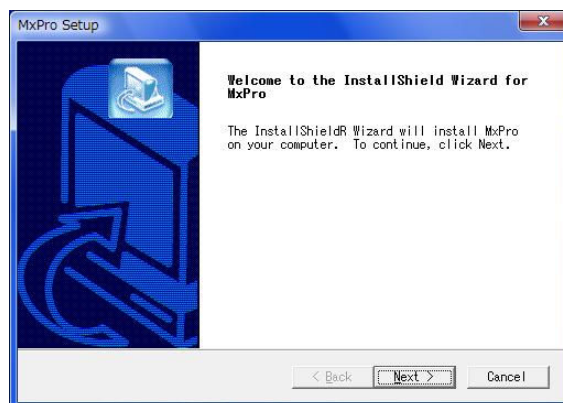
v2.0 等のソフトウェアのインストールが自動で行われる場

合があります。その場合は画面の指示に従ってインスト

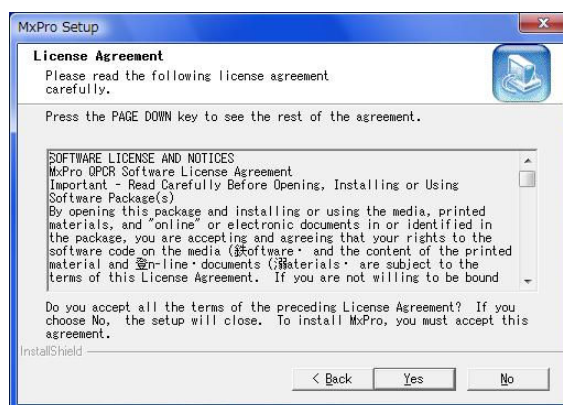
ールを進めて下さい。



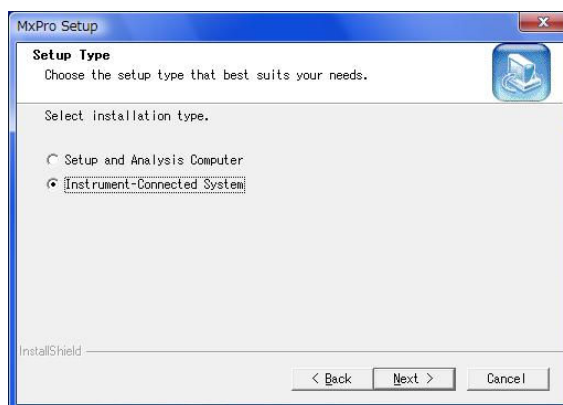
6. セットアップダイアログが開きますので、「Next >」をクリックします。



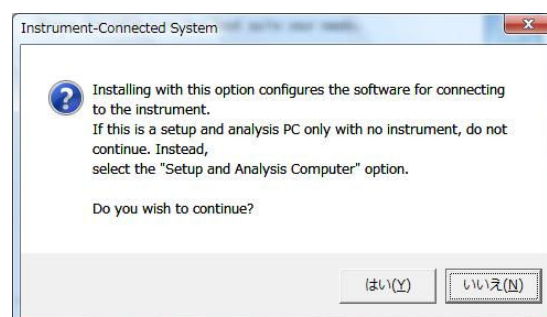
7. ライセンスに関する同意の確認を行います。内容をご一読いただき、ご同意いただければ「Yes」をクリックしてください。



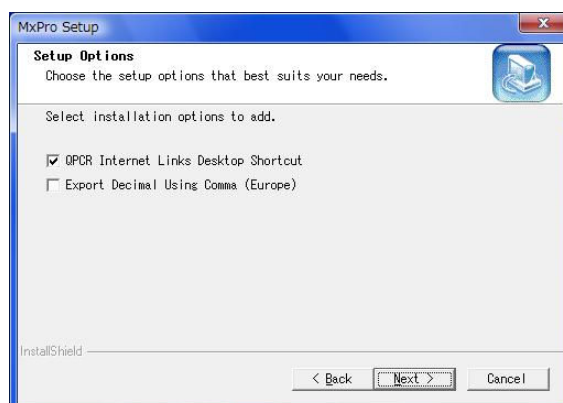
8. インストールする MxPro ソフトウェアのタイプを選択します。装置制御用 PC (Mx 本体と接続している PC) にインストールする場合は「Instrument-Connected System」を選択して、「Next >」をクリックします。



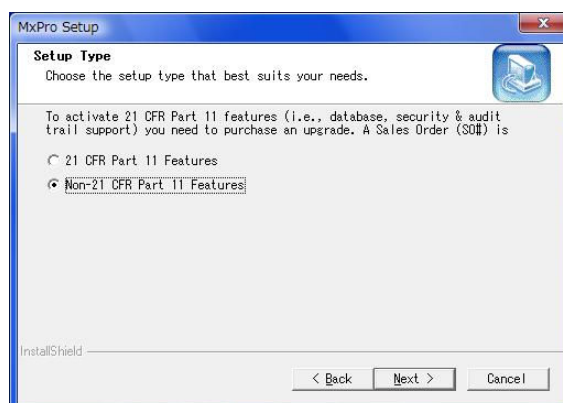
9. Instrument-Connected System ダイアログが開き、装置制御用としてインストールを行うかどうかの確認が行われます。装置制御用として PC へのインストールを続ける場合は「はい(Y)」をクリックします。



10. Setup Options のダイアログが開きます。必要な項目にチェックを入れ、「Next >」をクリックします。
(チェックは入れなくても問題ありません。)



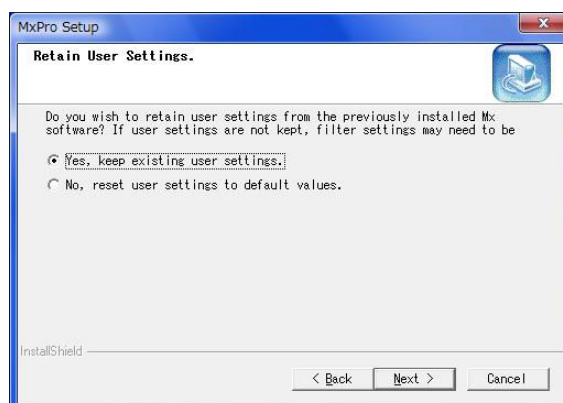
11. Setup Type のダイアログが開きます。21 CFR Part11 対応でない場合は「Non-21 CFR Part11 Features」を選択し、「Next >」をクリックします。
(オプションの 21 CFR Part11 機能をご購入いただいているお客様以外は「Non-21 CFR Part11 Features」を選択してください。)



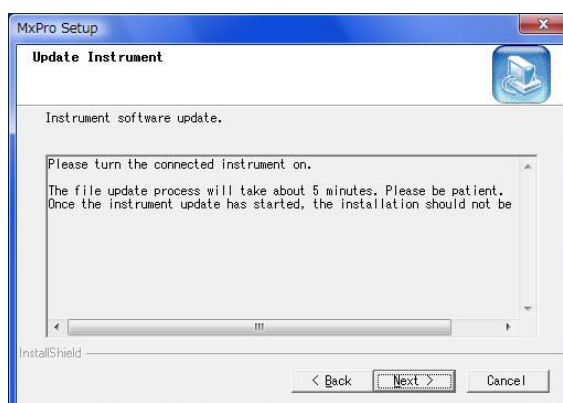
12. MxPro version4.10 がインストールされるフォルダを設定します。変更する場合は「Browse. . .」をクリックしてフォルダを選択します。場所が決まったら「Next >」ボタンをクリックします。



13. Retain User Settings ダイアログが開きます。これまでに設定したMxProの設定情報をキープする場合はYesを、リセットする場合はNoを選択し、「Next >」をクリックします。



14. Update Instrument ダイアログが開きます。Mx 本体の電源が入っていることを確認し、「Next >」をクリックします。

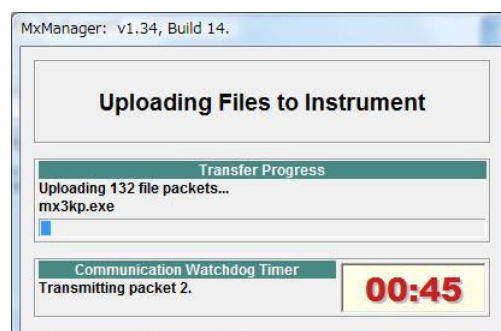


15. Update Instrument ダイアログが開き、Mx 本体内のファームウェアのアップデートを行います。この作業には5分程度かかることがあります。

※ファームウェアアップデート中は絶対に Mx 本体の電源を切らないで下さい。

本体内のファームウェアのアップデートが終了すると自動的に次のステップに進みます。

※Mx 本体のファームウェアのバージョンによってはこのステップは省略されます。



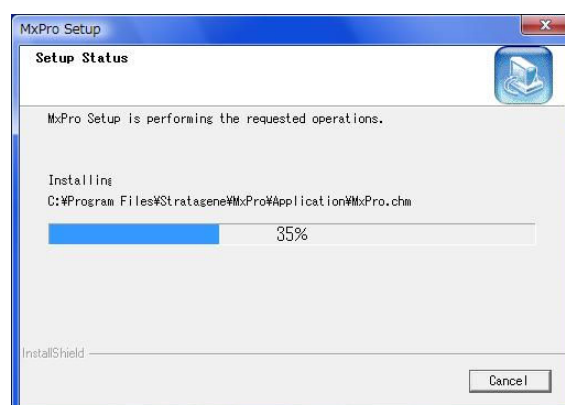
16. Mx 本体の電源を OFF にするよう指示するダイアログが開きます。

Mx 本体の電源を OFF にして 5 秒程待った後に「OK」ボタンをクリックします。

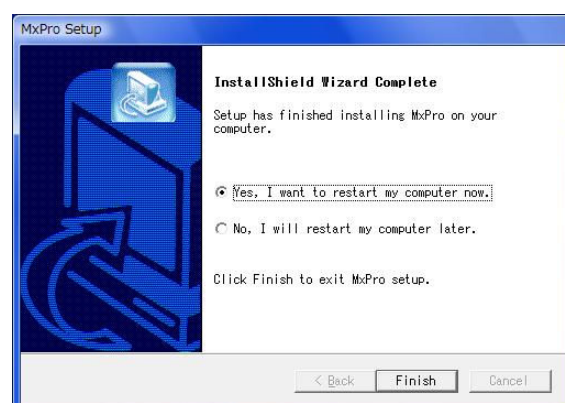
※Step 15.でファームウェアのアップデートが行われた場合にのみ表示されます。



17. セットアップの進行状況を示すダイアログが開き、ソフトウェアのインストールが実行されます。



18. Install Shield Wizard Complete 画面が表示されたら、「Yes, I want to restart my computer now」を選択し、「Finish」をクリックし、PC の再起動を行います。

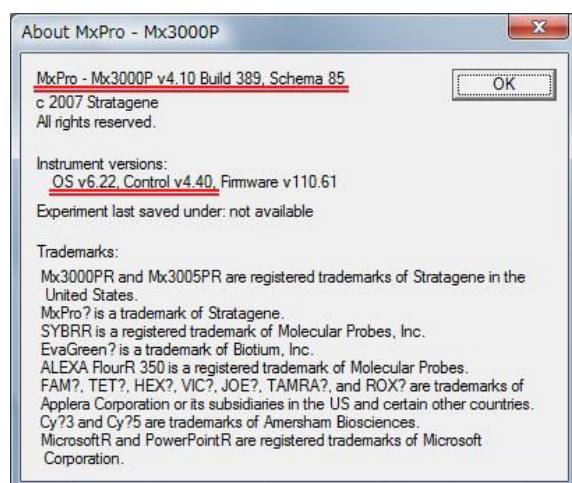


19. PC の再起動後、Mx 本体の電源が入っていることを確認し、MxPro ソフトウェアアイコンをダブルクリックして MxPro ソフトウェアを起動します。

メニューバーの HELP メニューにある About を選択します。

表示されたウィンドウでソフトウェアのバージョンが確認できます。

右図の赤いラインのように表示されていればインストールは正常に行われています。



以上で装置制御用 MxPro ソフトウェアのインストールは完了です。

ソフトウェアに関するお問い合わせ、バグ情報、フィードバックなどはテクニカルサービスまでお問い合わせください
ますようお願いいたします。

アジレント・テクノロジー株式会社

ストラタジーン営業部 テクニカルサービス

TEL:0120-477-111

FAX:0120-565-154

E-mail:jtech@agilent.com

〒192-8510

東京都八王子市高倉町 9-1

www.stratagene.com

STRATAGENE

An Agilent Technologies Division